

びわ湖ホール オペラへの招待



モーツァルト作曲 劇場支配人

日本語台詞・ドイツ語上演
日本語字幕付

レオンカヴァッロ作曲 道化師

日本語台詞・イタリア語上演
日本語字幕付

〈指揮〉キンボー・イシイ 〈演出〉中村敬一

〈管弦楽〉日本センチュリー交響楽団 〈合唱〉びわ湖ホール声楽アンサンブル

〈装置〉野崎みどり 〈衣裳〉村上まさあき 〈照明〉小川順也 〈音響〉小野隆浩(びわ湖ホール) 〈舞台監督〉山中 舞

1/
24(土)・26(月)

ヘルツ夫人
脇阪法子*
シルバークラウン嬢
高田瑞希
フォーゲルザング
古屋彰久*
ブフ
林 隆史*
フランク
有ヶ谷友輝
アイラー
佐貫遥斗
ブファイル夫人
山田結香子
クローネ夫人
岩石智華子
ヘルツ
五島真澄*
マドモアゼル・ルイズ(踊り子)
徳田あさひ

1/
25(日)・27(火)

ヘルツ夫人
藤村江李奈*
シルバークラウン嬢
熊谷綾乃*
フォーゲルザング
奥本凱哉
ブフ
平 欣史*
フランク
有ヶ谷友輝
アイラー
佐貫遥斗
ブファイル夫人
小林由佳
クローネ夫人
山内由香
ヘルツ
五島真澄*
マドモアゼル・ルイズ(踊り子)
徳田あさひ

劇場に生きる人たちの舞台裏——喜劇と悲劇の2本立て

1/
24(土)・26(月)

カニオ
福井 敬**
ネッタ
船越亜弥*
トニオ
西田昂平
ベッパ
福西 仁
シルヴィオ
大野光星

1/
25(日)・27(火)

カニオ
谷口耕平*
ネッタ
山岸裕梨
トニオ
市川敏雅*
ベッパ
島影聖人*
シルヴィオ
芳賀拓郎

**客演

*びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー

2026年 **1月24日(土)・25日(日)・26日(月)・27日(火)**

上演前(14:00～)にオペラのことがよくわかる演出家のお話があります。(全日程)

全日**14:00開演**(13:30開場 16:10終演予定)
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

料金[全席指定・税込] 6,050円(5,500円) 青少年(24歳以下):2,200円 シアターメイツ:1,100円

※()内はびわ湖ホール友の会会員料金/びわ湖ホールのみの取り扱い

チケット取り扱い・お問い合わせ:

びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

10:00～19:00 火曜日休館・休日の場合は翌日、12/29、30、1/1～3は休館。
ただし、チケットセンター12/30は電話受付のみ、12/31は10:00～17:30営業。

《発売日》

◎一般:2025年9月6日(土)10:00～ ◎友の会:2025年9月4日(木)10:00～(ネットチケットおよび電話受付のみ)

主催:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援:滋賀県教育委員会、e-radio エフエム滋賀



助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

叶 匠 壽 庵



TRENG
東レエンジニアリング

モーツァルト作曲 劇場支配人

日本語台詞・ドイツ語上演
日本語字幕

作曲：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791)
台本：ヨハン・ゴットフリート・シュテファンニー
初演 1786年2月7日 シェーンブルン宮殿

びわ湖ホール オペラへの招待

レオンカヴァッロ作曲 道化師

日本語台詞・イタリア語上演
日本語字幕

作曲・台本：ルッジェーロ・レオンカヴァッロ (1857-1919)
初演 1892年5月21日 デル・ヴェルメ劇場

《びわ湖ホール オペラへの招待》は、オペラ鑑賞が初めての方から大好きな方まで、どなたでも本格的なオペラをお楽しみいただけるシリーズです。今回は、モーツァルトの喜劇とレオンカヴァッロの悲劇を2本立てで上演。『劇場支配人』は、興行師の劇場支配人が劇団を結成して新作を上演するまでの裏話。台詞と歌で物語は進み、最後は大団円となって幕を閉じます。また、『道化師』は、旅回りの一座による劇中劇とその裏舞台で、道化師に扮して喜劇役者を演じるカニオと、その妻ネッダの悲劇を描きます。初演以来世界中で上演され、レオンカヴァッロの出世作であり最高傑作となりました。指揮は、ドイツをはじめ世界を舞台に活躍するキンボー・イシイ、演出はびわ湖ホールプロデュースオペラなど、数々のオペラ演出を手掛ける中村敬一が務め、本格的な公演をお贈りいたします。

【劇場支配人】劇場支配人フランクは興行の許可を得て、いよいよ出演者のオーディションを行おうと喜劇役者のプフと話している。それを聞きつけて歌い手やパトロンたちの売り込み合戦が始まる。銀行家のアイラーが女優プファイル夫人を推薦、続いてクロネ夫人、ヘルツ夫婦、テノールのフォーゲルザング、ソプラノのジルバークラング嬢と次々売り込みに現れる。しかし「プリマ・ドンナは私」とお互い譲らないのでフォーゲルザング氏が仲裁に入り賑やかに三重唱が繰り広げられる。最後は芸術のために力を合わせましょうとアンサンブルとなる。

あらすじ

【道化師】イタリア、シチリアの真夏の村を訪れたカニオの率いる芝居の一座。年の離れた若い妻のネッダにはこの村に情を通させたシルヴィオがいる。道化のトニオは若いネッダに心寄せているが「アンタの醜さと同じに嫌いさ」と突き放される。そこにシルヴィオが逢い引きに現われるので腹いせにこっそりカニオを連れてくる。激昂して相手の名前を問いたが芝居の本番が近づく。涙ながらに道化の支度をして舞台上に上がるカニオは、劇中で芝居と現実の見境をなくし嫉妬に狂う。追真の演技に観客は大喝采。最後にはカニオがナイフでネッダをそして客席のシルヴィオも刺し殺すと「喜劇は終わりました」と言い、幕が下りる。



©白土吉枝

キンボー・イシイ Kimbo Ishii 指揮

ベルリン・コミッシェ・オーパーの首席カペルマイスターを経て、マクデブルク劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイ・シュレーズヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。国内外のオーケストラの公演の他、びわ湖ホール「フィガロの結婚」、関西二期会「魔弾の射手」などオペラ公演を指揮する。ウィーン市立音楽院でヴァイオリンをワルター・パリリに、ジュリアード音楽院でヴァイオリンをドロシー・デレイに学んだのち指揮者に転向。指揮を小澤征爾、サイモン・ラトルらに師事。ポストン交響楽団とニューヨーク・フィルの同時契約副指揮者を務めた。ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール入賞、「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。



©Keiichi Kimura

中村敬一 Nakamura Keiichi 演出

武蔵野音楽大学・同大学院で声楽を専攻。舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属しオペラスタッフとして活躍。文化庁派遣在外研修員としてウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、数々のオペラ演出を手がけ、びわ湖ホールで「オペラへの招待」(旧・青少年オペラ劇場)、「プロデュースオペラ」など多数演出。第23回ジロー・オペラ賞新人賞、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。国立音楽大学招聘教授、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。



びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble
監修：阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)

名誉指揮者：田中 信昭 桂冠指揮者：本山 秀毅 指揮者：大川 修司
日本初の公共ホール専属声楽家集団。【声楽アンサンブル】とはドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。ソリストとしての高水準な実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得るバランスのとれた声楽家により構成されている。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とする一方、音楽の普及活動も積極的に行っている。過去在籍したメンバーは総勢80名に及び、専属活動期間終了後は「ソロ登録メンバー」として、多数のコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2013年第26回大阪府文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。



日本センチュリー交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra
街に響く。心に届く。

1989年に発足。大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。2025年4月より久石譲が音楽監督を務める。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、豊中市立文化芸術センターでの「豊中名曲シリーズ」を開催。教育プログラムや地域連携事業にも力を入れ、依頼公演、室内楽コンサート、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行っている。飯森範親指揮「ハイドン交響曲集Vol.1」(他複数)等がレコード芸術特選盤に選出、大阪府文化祭奨励賞受賞(2015年度、2018年度)など、その高水準な演奏は高い評価を得ている。「伝統と革新〜未来をつなぐ音楽を〜」をスローガンに掲げ、音楽を通じて地域と未来を結び架け橋として進化し続けることを目指す。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。
オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>

2026年 1月24日(土)・25日(日)・26日(月)・27日(火)

全日14:00開演 (13:30開場 16:10終演予定)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

【注意事項】 ※都合により出演者等が変更になる場合があります。※6歳以上入場可。託児サービスについては、下記をご覧ください。※友の会会員料金のチケットはびわ湖ホールでのみ取り扱い。シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンター(電話・窓口)でのみ取り扱い。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・お引き渡しをお断りします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。

《チケット取り扱い》

●びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

10:00～19:00 火曜日休館・休日の場合は翌日。12/29、30、1/1～3は休館。

ただし、チケットセンター12/30は電話受付のみ、12/31は10:00～17:30営業。

インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 293-709]

●ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 56873]

●e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> 〈座席選択サービスあり〉



びわ湖ホール

SNSでも最新情報が確認できます。

で検索！

シアターメイツ会員募集

(入会金・年会費 無料)

8歳以上18歳以下の方など誰でも入会できます。

優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧いただけます。

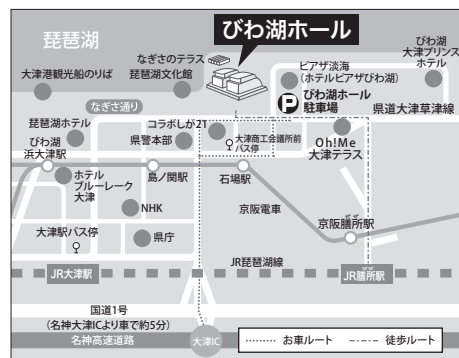
詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで



《チケット発売日》

一般：2025年9月6日(土) 10:00～

友の会：2025年9月4日(木) 10:00～(ネットチケットおよび電話受付のみ)



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

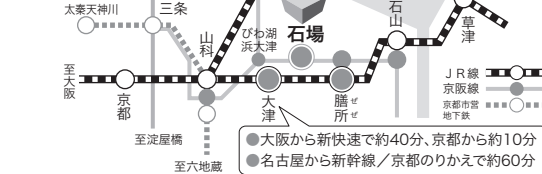
《駐車場のご案内》

有料849円 24時間営業

料金：4時間まで毎時210円

4時間以降毎時110円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



託児サービスのご案内

■対象 1歳以上、5歳以下

■利用料金 / 1公演・お子様1人につき1,000円

■開設時間 / 13:30～公演終了後30分まで

■申込方法 / 2026年1月17日(土)までに「びわ湖ホール

チケットセンター」までお申し込みください。

TEL.077-523-7136 (10:00～19:00)

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号

TEL.077-523-7133(代)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>